

指標 3 : 年齢調整受療率 (高血圧) 【脳血管疾患 3 と同じ】

◆ 定義

傷病大分類「高血圧性疾患」の都道府県別受療率 (年齢調整)

患者調査の「高血圧性疾患」の都道府県別外来受療率を標準人口で補正した値とします。標準人口には昭和 60 年のモデル人口を使用します。

◆ データの出典

データ	調査名	年次	集計表	備考
「高血圧性疾患」の都道府県別受療率	患者調査	平成 14 年度	3 閲覧第 1 1 5 表 (その 3) 受療率 (人口 1 0 万対), 性・年齢階級×傷病大分類×入院一外来・都道府県別 (外来)	

指標 4 : 医療機能情報公開率 【がん 5 と同じ】

◆ 定義

- ・インターネット上で情報提供している病院数 / 全病院数
- ・インターネット上で情報提供している診療所数 / 全診療所数

分母は、都道府県で管理している医療機関情報提供サイト、もしくは都道府県サイトからリンクしている医師会等の職能団体のサイト等に医療機関情報が掲載されている医療機関数 (医療機関名、診療科目および連絡先について示されているもの) とします。

分母の医療機関数は、分子と時点を同一にした、都道府県内の全医療機関数とします。

病院、診療所それぞれについて把握します。

◆ データの出典

- ・既存の統計では整備されていないデータのため、上記の定義に従い都道府県で新たに調査・集計をしました。

◆ 医療機能情報公表制度の利用

- ・医療機能情報公表制度において、都道府県が医療機関から報告のあった情報を整理し公表する対象として、病院・診療所のホームページアドレスがありますので、これを利用することができます。

指標 5 : 心大血管リハビリテーション料届出医療機関割合

◆ 定義

心大血管リハビリテーション料届出病院病院数 / 対象病院数
心大血管リハビリテーション料届出病院診療所数 / 対象診療所数

病院：分子は心大血管リハビリテーション料（Ⅰ）（Ⅱ）を都道府県社会保険事務局に届け出ている病院の数とします。分母は全一般病院数とします。

診療所：分子は心大血管リハビリテーション料（Ⅰ）（Ⅱ）を都道府県社会保険事務局に届け出ている診療所の数とします。分母は全一般診療所数とします。

◆ データの出典

- ・既存の統計では整備されていないデータのため、上記の定義に従い都道府県で新たに調査・集計が必要です。
- ・心大血管リハビリテーション料届出病院・診療所数は社会保険事務局に照会することで把握できます。

◆ 医療機能情報公表制度の利用

- ・医療機能情報公表制度において、都道府県が医療機関から報告のあった情報を整理し公表する対象として、対応可能な疾患・治療内容（心大血管疾患リハビリテーション）がありますので、これを利用することができます。

指標 6 : 退院患者平均在院日数

◆ 定義

傷病大分類「虚血性心疾患」退院患者平均在院日数

患者調査の虚血性心疾患の退院患者平均在院日数とします。

◆ データの出典

データ	調査名	年次	集計表	備考
退院患者平均在院日数	患者調査	平成 14 年度	3 閲覧第 1 4 3 表 病院の退院患者平均在院日数（施設所在地），二次医療圏 × 傷病分類別	

指標 7 : 年齢調整死亡率

◆ 定義

急性心筋梗塞による死亡数 / 対象人口 × 100,000 (年齢調整)

人口動態統計で把握される「急性心筋梗塞」の死亡数を分子とし、分母は、分子と年次を合わせた住民基本台帳人口とし、人口 10 万人あたりで算出します。

死亡率は標準人口で補正し、年齢調整を行います。標準人口には昭和 60 年のモデル人口を使用します。

◆ データの出典

データ	調査名	年次	集計表	備考
急性心筋梗塞による死亡率	人口動態調査	平成 16 年度	—	保管統計表第 2 表 死亡数, 性・年齢 (5 歳階級)・死因 (死因簡単分類)・都道府県 (14 大都市再掲) 別